

# 10.大容量ファイル添付時に発生するエラー対応について

## ○はじめに

電子入札システムを利用する際に添付するファイルにおいて、容量が大きなファイルを添付する場合、ご使用のクライアント環境によって以下のようなエラーダイアログ、エラーログが表示される場合があります。



### 【エラーダイアログ】

```
20XX-XX-XX XX:XX:XX - [APPLET-CRITICAL-00400504-19999]
実行エラーが発生しました。
jp.co.nec.ome.plugin.applet.OmAppletRuntimeException: APPLETT-CRITICAL-00400504-19999: 実行エラーが発生しました。
--- Cause Exception is...
java.lang.OutOfMemoryError: Java heap space
    at java.lang.AbstractStringBuilder.expandCapacity(Unknown Source)
    at java.lang.AbstractStringBuilder.append(Unknown Source)
    at java.lang.StringBuffer.append(Unknown Source)
    .
    .
```

### 【エラーログ】

この現象は大容量ファイル添付時に使用するメモリ量が、電子入札システム利用時のJREによって確保されるメモリサイズを上回ってしまった場合に発生します。JREによって自動的に確保されるメモリサイズはご使用のクライアント環境によって異なりますので、エラーが発生する際にはJREのメモリサイズを拡張して確保する必要があります。

本手順書では、JREが確保する最大メモリサイズを拡張する手順を紹介いたします。

なお、利用可能なJREのバージョンについては、各認証局のホームページ等でご確認ください。

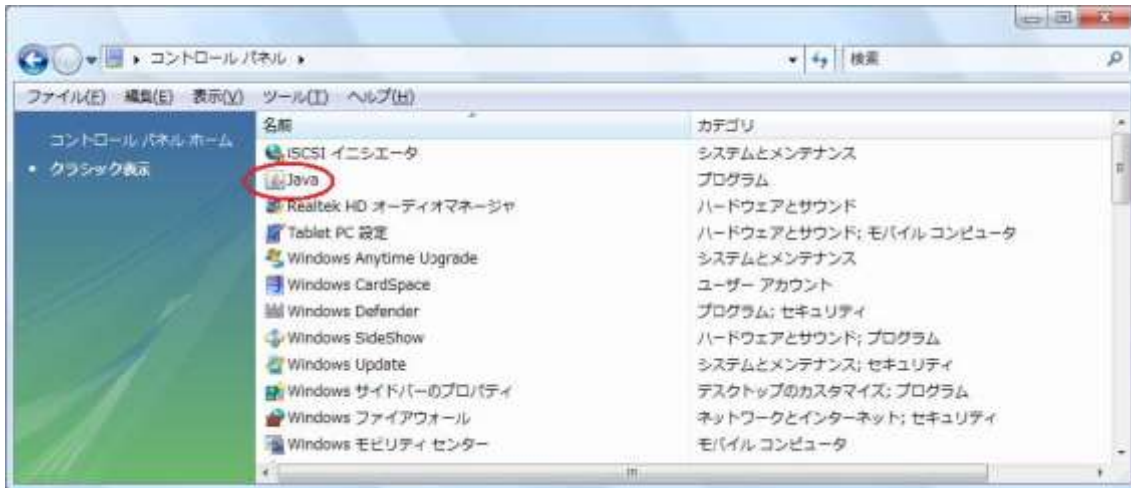
## ○設定手順

注：以下に示す手順については、電子入札システムを実行しているブラウザを全て終了している状態で設定を行ってください。

### 【1】 JRE6.0 Update xx、JRE7.0 Update xxの場合

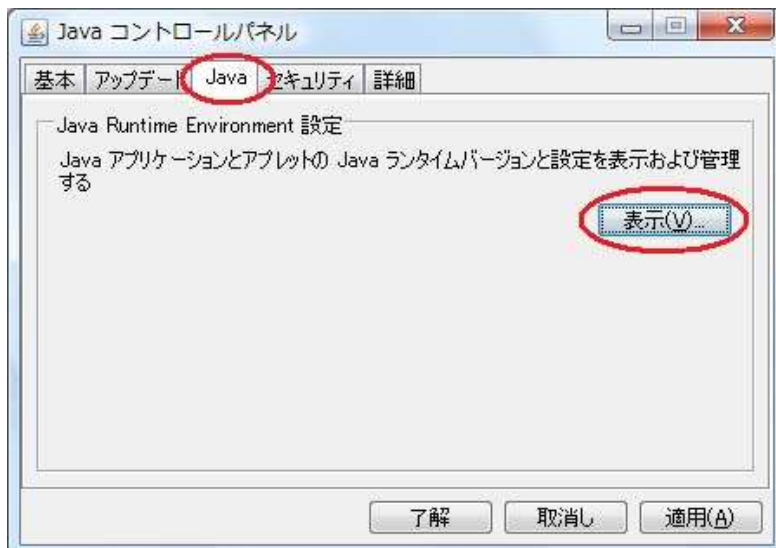
(1) [Javaコントロールパネル]を開きます。

[スタート]—[コントロールパネル]を開き、[Java]のアイコンをダブルクリックします。



(2) [Java Runtime Environment設定]を開きます。

表示された [Java コントロールパネル] の[Java]タブから [Java Runtime Environment]の [表示]を選択します。



(3)確保するメモリサイズを設定します。

[Java Runtime Environment設定]より、[ランタイムパラメータ]欄内に「-Xmx〇〇m」と入力します。画面例では 512MBを指定していますが、ご使用のクライアント環境のメモリサイズを考慮し、設定してください。



ランタイムパラメータの設定後、[了解]を選択し、設定を有効にします。

注：上記の画面例は JRE6.0 Update14のもので、JRE6.0 Update7以前の場合、上記の画面例と画面構成が若干異なっておりますが、選択する項目及び入力内容は同一となります。